



下地原遺跡

指定名称 しもちばるいせき 下地原遺跡（町指定史跡）
所在地 久米島町字具志川下地原
 1095～98, 1101～05
指定年月日 昭和55年5月21日
 （旧具志川村指定）
所有者 久米島町、久手堅蒲田ほか7名

遺跡は、標高約50mの海岸段丘上にあり、沖縄貝塚時代中期（縄文時代晩期）に位置すると思われる。

土器、石器、わずかながら貝製品が出土する。この遺跡で注目すべきはおびただしい量の石器が出土することで、特に石斧は破片を含めて約150点が表面採集された。また遺物包含層が一部残っており、貴重な遺跡である。

